

# 診療所長 今月の二句

令和五年 十月

新しき 酒に似合いし 宵ならば

よい

小生の小学校からの親友が、重い病気で、現在闘病中との知らせを、他の親友からのメールで知りました。ちょうど、新酒が手に入った日でしたが、飲む気分には、なれませんでした。

やまひ

文添へて 病の友へ 新米を

色々、思いを巡らし、群馬ならではの物はと考え、「雪ほたか」の新米が手に入ったら、送ってあげようと思いましたが、